

# 改善計画書(兼改善状況報告書)

作成日 : 平成19年3月26日

評価日 : 平成19年4月16日

グループホーム名	せと
----------	----

作成者(代表)	職名 管理者
	氏名 黒田ひとみ

## 改善計画書(兼改善状況報告書)

優先順位	改善項目No.		改善目標	改善に向けた計画内容	期間	評価( 19年3月25日現在)
	自己	外部				
1	1	1	理念の意味を理解し、生かしていく。	全職員で話し合う機会を持ち、理念の意味を理解し、具体的な場面でどのように生かしていくかを示す。	平成19年3月下旬より	各ユニットでのカンファレンス時に話し合うようにしている。全体での具体的な活かし方を示す必要がある。
2	85	49	全職員が自信を持って対応できるようにする。	緊急時の手当て、対応について実技を含めた勉強会を開く。マニュアルを各自で再度確認する。	平成19年3月下旬より	マニュアルの周知・徹底を行い、勉強会を開催する。
4	97	54	適正な判断が出来るように、職員の考えや意見を聞く。	入居の受け入れは、職員の意見や考えを聞くようにし、適正に判断するようにする。	平成19年3月下旬より	入居の受け入れをするユニットへは必ず意見を聞き、判断している。
3	101	55	制度を理解し、概要などの説明を全職員ができるようにする。	制度の手引書を各自で読みこんでもらい、理解を深めるために、全体での勉強会を開催する。	平成19年3月下旬より	手引書の周知・徹底を行い、勉強会を開催する。
5	106	58	親睦や気晴らしの機会を作り、ストレスを解消する。	ホーム全体での親睦会や気晴らしの機会を作る。		全体での歓送迎会ボーリング大会を開く予定。